

令和4年2月17日

関係者各位

住ま居るグループ
代表取締役 井下 宣広

訪問看護ステーションでの新型コロナウイルス陽性者発生について

余寒の候、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度弊社が多治見市で運営しております。「訪問看護ステーション住ま居る」にて従業員1名に新型コロナウイルスの陽性者が確認されました。

陽性者となった従業員の感染経路と弊社の対応は以下の通りとなります。

本件陽性者となった従業員の家族が、勤務先のコロナ陽性者発生案件により検査対象者となった為、当該従業員も2月12日(土)から自宅待機となる。

その後、検査結果で家族が陽性の診断を受けて、当該従業員も保健所指示にて2月14日(月)に濃厚接触者としてPCR検査の対象となるが、陰性の診断を受ける。

引き続き自宅待機中に発熱の症状が出たため、保健所指示にて2月16日(水)に再度PCR検査を受けたところ陽性の診断となる。

現在のところ追跡調査において当該従業員は自宅待機中の感染との判断となり、弊社での接触者はなく、検査の対象者及び行動制限者もない状況です。

訪問看護の業務についてもさらなる感染対策を行いながら業務を遂行してまいります。

今後は微熱や咳、倦怠感など初期症状として疑われる状況が確認された従業員にオミクロン株対応型の抗原検査キットにて積極的に初期対応を行います。

皆様にはご心配とご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、陽性者となった従業員の名前や罹患者が特定される情報などについては、個人情報兼ね合いもあり質問には回答いたしかねますのでご了承ください。

【質問、緊急時お問い合わせ】

住ま居るグループ本社：0572-45-2122